

「臨床心理士」を知っていますか？

悩みを抱え追い詰められた時、「死んでしまいたい」という想いは、誰にでも起こり得ます。

臨床心理士は、その気持ちにいち早く気づき、耳を傾け、

現実の「死」を避ける細心の注意を払っています。

また自死遺族となった方の苦しみに寄り添う、

大切な役割も担います。

一方で、「死の意味」は多様です。

生きること、心の成長と、深く関わっているのです。

私たち臨床心理士は、一人ひとりの「生・死」に、

真摯に向き合っています。



■ 臨床心理士とは

日本には様々な“カウンセラー”“相談員”がいます。そのうち「臨床心理士」とは、

- ・臨床心理学に基づいた知識と技術で援助する、相談専門職です。
- ・公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会の認定を受けた、有資格者です。（現在では、原則として、臨床心理士養成に関する指定大学院または専門職大学院を修了し、所定条件を充足したうえで、臨床心理士資格試験に合格した場合に認定資格が与えられます。）

■ (一社) 京都府臨床心理士会とは

- ・京都府内に在住もしくは勤務する臨床心理士が所属する一般社団法人で、会員数は1,357名です（2022年7月現在）。
- ・研修会を開催し、心理的支援の専門家としての専門性維持・向上に努めています。
- ・行政機関などとも連携し、府民のこころの健康増進に取り組んでいます。

■ 臨床心理士の仕事

- ・臨床心理士は、上図のように、社会の様々な場面で働いています。